



(公社)日本食品衛生学会
第118回 学術講演会 公開シンポジウム
フグ食文化の高度化と国際化

トラフグの市場は、近年、全国的に縮小傾向にあり、その打開策としてインバウンドによる消費拡大、海外への輸出、肝の食用化などが望まれています。本シンポジウムでは、フグ食文化のさらなる発展を目指し、フグ食の現状と問題点を整理するとともに、それらの解決策とフグ食文化の将来像について、4名の専門家とともに議論を深めます。

1. 長崎のフグ食とフグ養殖の高度化

征矢野清（長崎大学教授）

2. フグの安全確保とその問題点

長島裕二（新潟食料農業大学教授）

3. フグのフードシステムとフグ食文化の将来

濱田英嗣（摂南大学教授）

4. フグ食文化の国際化

古川幸弘（国際ふぐ協会代表）

5. パネルディスカッション

【日 時】 2022年11月10日（木） 15:30～18:00

【開催形式】 現地参加 又は オンライン参加

【現地会場】 出島メッセ長崎 会議室101
（長崎県長崎市尾上町4-1）

参加無料

会場図



【申込方法】

公益社団法人日本食品衛生学会のページ (<http://shokuhineisei.or.jp/>) 内にある公開シンポジウム参加登録のリンクから、指示に従い参加登録をお願いいたします。

公開シンポジウム参加はこちらからも登録
できます。



【参加方法および配信】

現地またはミーティングアプリ「Zoom」にて参加いただきます。Zoom招待メールは参加登録後、入力されたメールアドレスに送信いたします。

現地参加については、会場の定員の都合上、Zoom参加への変更をお願いする場合があります。

なお、公開シンポジウムはアーカイブ配信も予定しております。

※留意事項

申込登録時に、氏名、メールアドレスの記載が必要です。個人情報につきましては、参加者の確認用以外には一切利用いたしません。

【問合せ先】

〒150-0001

東京都渋谷区神宮前2-6-1 食品衛生センター内

公益社団法人日本食品衛生学会 第118回学術講演会実行委員会

TEL: 03-3470-2933 FAX: 03-3470-2975

E-mail: koenkai@foodhyg.or.jp